

電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金(1世帯あたり5万円)

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増のため、特に家計への影響が大きい4年度住民税非課税世帯等に対し1世帯あたり5万円を支給します。

住民税非課税世帯等臨時特別給付金(1世帯あたり10万円)を受給した世帯も、以下の要件を満たす場合は本給付金の支給対象となります。

●給付対象者

①②のいずれかに該当する世帯。いずれも、住民税が課税されている方の扶養親族等のみで構成される世帯は対象となりません。また、DVなどで本市に避難中の方も、受給できる場合があります。

①住民税非課税世帯

4年9月30日時点で本市に住民登録があり、世帯全員の4年度住民税が非課税の世帯。

②家計急変世帯

予期せず4年1月～12月の家計が急変し、同一世帯に属する方全員が①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯。4年1月以降の世帯全員の1年間の収入や所得で判定(任意の1カ月の収入を年収に換算して判定することも可)。

●受給方法

(申請期限はいずれも5年1月31日(火)まで)

①対象になる可能性のある世帯に、11月18日(金)に確認書類を発送予定です。必要事項を記入の上返送してください。4年1月2日以降に本市に転入した世帯は、11月28日(月)に発送予定です。

②住民票のある市区町村へ申請書の送付依頼が必要です。11月10日(休)以降に本市電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金特設窓口にお問合せください。

詳細は市ホームページをご覧ください。



問 同窓口 ☎754・6611

申請不要

上下水道料金の基本料金を4カ月間減免

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、電力・ガス・食料品などの価格高騰により経済的影響を受けている市民や事業者の皆さんの負担を軽減するため、国の交付金を活用し、水道料金・下水道使用料の基本料金を4年11月検針分から4カ月間減免します。

2カ月に1回お届けしている「水道使用水量のお知らせ」には減免前の金額が記載されていますが、請求時に減免します。なお、事前申請は不要です。



●減免期間

4カ月間

奇数月検針の契約者の場合 11月・1月検針分

偶数月検針の契約者の場合 12月・2月検針分

●対象

本市と上下水道の契約をしている方 ※官公庁、湯屋用、工事に伴う臨時用料金は対象外です。詳細は上下水道部ホームページをご覧ください。

●内容

基本料金を減免。

〈水道料金〉1カ月あたり基本料金781円(税込)

〈下水道使用料〉1カ月あたり基本料金517円(税込)

問 上下水道部営業課 ☎754・6106

「文化の日」に市政功労者を表彰

11月3日(祝)の「文化の日」に、本市表彰条例に基づき市政に寄与・貢献された方々を表彰します(功労賞11人)。また、日頃からさまざまな分野で活躍、善行奉仕をされている26人と2団体に感謝状を贈呈します。掲載の了解をいただいた受賞者は次の皆さんです。(順不同・敬称略)

- 功労賞**
- **自治振興** = 玉手忠志(元副市長)、早川昌任(元副市長)、菊谷通隆(元上下水道事業管理者)、藤田雅也(元副市長)、石田勝重(元病院事業管理者)、板谷実(元環境部長)、玉手邦至(元総務部長)
 - **教育文化** = 林純子(元池田市ママさんスポーツ連絡協議会会長)、岡村修治(元校長)、上野祐美子(元校長)
 - **福祉衛生** = 米沢毅(名誉院長)

- 感謝状**
- **自治振興** = 明石巧、勝川和英、山本浩巳、吉岡正彦、米津榮次郎、和田聡子
 - **教育文化(個人)** = 岩本修、仙海義之、田村康治、辻信彦、向田恵里子
 - **教育文化(団体)** = ダイハツプラスバンド、合唱団コスモス
 - **体育・スポーツ** = 谷野敏雄、山下二三子
 - **公安消防** = 岩崎哲治、中泰一、三砂正則
 - **社会福祉** = 尾崎節代、芹川育子、高橋喜代美、田中隆弥、藤本克彦、森隆寛
 - **善行** = 池田廣、藤原義男

問 秘書課 ☎754・6201

令和5年 保育施設の新規入所申し込み

5年度4月の保育施設の新規入所申し込みを始めます。申込書は11月1日(火)から幼児保育課で配布、または市ホームページからダウンロードできます。

※ 保護者が共働きや病気などの理由で保育を必要とする、生後57日以降の子どもを育てている家庭 **¥** 保育料(3~5歳児は無償)、給食費(3~5歳児)、個人用保育用品費など

申 次の①~③の方法で受け付け①11月14日(月)~12月14日(火)に、必要書類を持って直接幼児保育課(土・日曜日・祝日は除く)②11月14日(月)~30日(火)(消印有効)に特定記録や簡易書留などの配達記録が残る方法で幼児保育課(〒563-8666、住所不要)③11月14日(月)~30日(火)(土・日曜日・祝日は除く)に現在利用中の子どもの転所申込、またはそのきょうだいの新規申込を現在利用している保育施設に提出。

※期間中に申し込みができない方は、5年1月31日(火)までを2次選考として受け付けます。また、4年度中に入所申し込みをした方で、5年4月以降も入所を希望する方は、再度申し込みが必要です。その他詳細は、11月から同課で配布する「保育施設入所ガイド」または、市ホームページをご覧ください。



● 窓口混雑状況確認システムをご活用ください!

市ホームページでは窓口の混雑状況を見ることができます。二次元コードから「4階」タブ内の「保育所等入所申込」または「保育所等入所相談」をご覧ください。ご案内は2つのメニューを合わせて順番に行います。



● AI保育コンシェルジュに相談

24時間365日、質問に自動でお答えする、AIを活用した相談システムです! 保育所のこと、いつでも相談してね。



問 幼児保育課 ☎754・6208

社会人落語日本一決定戦

社会人落語日本一決定戦とは



「池田でアマチュアの落語家をたくさん育てていきましょう」。落語みゅーじあむの名誉館長である桂文枝さんの熱い思いから始まった「アマチュア落語講座」の開設から2年後、「社会人落語日本一決定戦」が始まりました。今年で14回目を迎えます。落語みゅーじあむで育ったアマチュア落語家はもちろん、仕事や家庭を抱えながら落語に打ち込む人たち295人の応募を全国からいただきました。年々、予選会からハイレベルな戦いが繰り広げられています。出演者の思いが詰まった熱い「笑い」をぜひお楽しみください。

予選会

事前審査を通過した約150人が6つの会場で落語を披露。

時12月10日(出)午前11時(開場10時30分) **場**落語みゅーじあむ、中央公民館、池田駅前南会館、市役所7階大会議室、市民活動交流センター、西光寺



決勝戦

予選会を勝ち進んだ10人が市民文化会館の舞台上で競います。日本一が決定する大舞台の笑いと感動をぜひ一緒に。

時12月11日(日)午前11時(開場10時30分) **場**市民文化会館

〈審査員〉桂文枝(大会統括)、桂小文枝(落語家)、成瀬國晴(イラストレーター)、日高美恵(よせびっ編集者)

※決勝戦の観覧は、入場券が必要です。同券は11月9日(水)午前11時から落語みゅーじあむ(☎753・4440)にて配布します。



問 社会人落語日本一決定戦大会事務局 ☎753・4443

細河の仏像を巡る 文化財公開ウォーキング

細河には国・府・市指定の仏像など文化財が多くあり、普段見ることのできないものもあります。市文化財保護審議会委員が同行し、各所で解説を行います。秋が深まる日に郷土の文化遺産と一緒に散策してはいかがでしょうか。

時 11月19日(土)午前9時20分久安寺集合(少雨決行)
講 吉原忠雄 **定** 15人(先着順) **持** 水筒、タオル、雨具 **申** 11月2日(水)午前9時から電話で生涯学習推進課 ☎754・6674

●コース

久安寺(午前9時20分～10時)



東禅寺(午前10時45分～11時10分)



永興寺(午前11時50分～午後0時15分)
永興寺で解散

永興寺(木部町133番地)

●十一面観音立像(市指定文化財)

ヒノキの一木造(頭と体幹部を縦一材から彫り出した像)の仏像です。頭上に小面が見られることから十一面観音像とされていますが、これらは後に補われたもので、もとは聖観音像であったと推定されています。

制作時期は、平安時代前期、9世紀末から10世紀初めごろと考えられ、市内でも古い時期に属する仏像です。



東禅寺(東山町373番地)

●薬師如来坐像(市指定文化財)

薬師如来は病を治すことを本願とする如来で、左手に薬壺を持つのが一般的です。

ヒノキの一木造の仏像で、制作時期は、平安時代後期、10世紀と考えられます。



●天部立像(府指定文化財)

薬師如来坐像の両脇に安置され、阿形と吽形の対称的な姿をしています。

ヒノキによる一木造、彩色仕上げで、制作時期は平安時代後期、10世紀と考えられます。



●十一面観音立像(市指定文化財)

ヒノキによる一木造の仏像で、現状は、頭頂部に仏面がありませんが、仏面跡、周囲に鉄ほぞを残しているため、十一面観音であることが分かります。

制作時期は平安時代後期、11世紀と考えられます。



久安寺(伏尾町697番地)

●楼門(国指定文化財)

室町時代初期(14世紀)の建立と考えられます。入母屋造りの本瓦葺で、階下の両脇には室町時代制作と思われる仁王像が安置されています。



●阿弥陀如来坐像(国指定文化財)

サクラ材の寄木造と思われる仏像です。一部に漆箔が残るため、当時は金箔仕上げと考えられます。

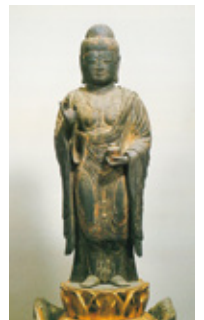
制作は平安時代後期、12世紀と考えられます。



●薬師如来立像(市指定文化財)

カヤと思われる一木から彫り出した、高さ75センチの小さな仏像です。全体に下半身が短く、子どもの体形のような印象を受けます。

制作は平安時代前期、9世紀ごろと思われ、本市で現在のところ最古の仏像と考えられます。



●涅槃図(市指定文化財)

涅槃図とは、釈迦入滅の姿を描いたもので、横たわった釈迦の周りに、その死を嘆き悲しむ弟子や数多くの動物たちが描かれています。作者のおおおかしんぼくは江戸時代大阪画壇で活躍した画家です。



問 同課 ☎754・6674